

● Excelのプログラミングは怖くない！

プログラミング、と聞くと、難しくて自分の手には負えないと思ってしまっ方も多いかもしれません。たしかに日常で使われているさまざまなシステムは、専門の知識がなければ、何がどんなしくみで動いているかのイメージすらも、難しいものです。

しかしExcelだったら、どうでしょう？ どのシートのどのセルに、どんなデータを入力したいのか、作業を具体的にイメージすることはできますよね。

本書では、そんな手作業を、それぞれ自動の命令に置き換える書き方を紹介しています。一つ一つは単純なものばかりなので、それらに少しの変更を加えたり、切り貼りして組み合わせたりして、理想の作業を作り上げましょう。

7章までがリボンに登録されている基本的な機能を、8章以降ではよりプログラミングらしく、文法を使った書き方を紹介しています。

● 順番を意識して組み合わせ&カスタマイズしよう

ExcelではVBAというプログラミング言語を使い、この言語で書かれた機能をマクロと呼びます。まずは230ページ以降のAppendixを参考に、サンプルファイルの使い方やプログラムの実行方法を確認してください。

本文では、基本的に1つのセクションで1つの動作を紹介しています。各ページの「ここをコピーして書き換えよう」と見比べながら、セル範囲やシートの名前、変更する内容などを書き換えて、自分の環境で使える形にしてみてください。

慣れてきたら、いろんな動作をコピー&ペーストして組み合わせましょう。プログラムは、上から下へ順番に実行されるので、次にしたい動作を、その動作の下の行へコピーして、どんな動きになるか確かめます。「できたー」の積み重ねで、プログラミングを楽しんでいただけたら嬉しく思います。

## Chapter 1

### セルの操作

001	値の入力	12
002	切り取りと貼り付け	14
003	コピーと貼り付け	16
004	セルの挿入	18
005	セルの削除	20
006	セルのクリア	22

007 行や列の挿入

008 行や列の削除

009 行高や列幅の変更

010 行や列の非表示

011 行列のグループ化

Column ブックとシートが省略されている

## Chapter 2

### 書式の設定

012	フォントの変更	36
013	文字の大きさの変更	38
014	文字スタイルの変更	40
015	罫線の設定	42

016 罫線の詳細な位置の設定

017 文字と背景の色の変更

018 文字の配置の変更

019 文字の配置を縦書きにする

## Chapter 3

### シート

020	セルの結合	52
021	表示形式の変更	54

022 条件付き書式の設定

Column 文字列と数値は明確に区別する

## Chapter 4

### セル単体の機能

023	シートの挿入	60
024	シートの削除	62
025	シートの非表示	64
026	シート名の変更	66
027	シートのコピー	68
028	シートの移動	70

029 シート見出しの色の変更

030 シートの保護

031 シートを一部編集可で保護

032 シートに背景画像を設定

033 シートの表示形式の切り替え

Column 最後のドットから右側に注目しよう

034	コメントの挿入	84
-----	---------	----

035	メモの挿入	86
-----	-------	----

## Chapter 5 印刷の操作

039	フラッシュファイル	94
038	オートフィル	92
037	並べ替え	90
036	オートフィルタの設定	88
040	重複の削除	96
041	指定した値のみ入力可能にする	98
042	ドロップダウンリストからの選択	100
Column	With ~ End Withと同じ記述を省略	102

043	ヘッダーとフッター	104
044	余白の設定	106
045	印刷の向きの設定	108
046	用紙サイズの設定	110
047	印刷範囲の設定	112
048	改ページの設定	114
049	印刷タイトルの設定	116
050	1ページに収めて印刷する	118
051	枠線や行列番号の印刷設定	120
052	印刷	122
053	PDFファイルへの出力	124
Column	右端の (マダースコア) は	
	下の行とつながっている	126

## Chapter 6 オブジェクトの操作

054	画像の挿入	128
055	図形の挿入	130
056	テキストボックスの挿入	132
057	グラフの挿入	134
058	オブジェクトの移動	136
059	オブジェクトの大きさの変更	138
060	オブジェクトの枠線の変更	140
061	オブジェクトの背景色の変更	142
062	オブジェクトの削除	144
063	オブジェクトの重なり順の変更	146
064	オブジェクトの整列	148
065	オブジェクトのグループ化	150
066	オブジェクトの回転	152
Column	VBEの入力アシスト	154

## Chapter 7 ファイルの操作

067	ブックの保護	156
068	リンクの作成	158
069	ブックの保存	160
070	ブックを開く	162
071	ブックを閉じる	164
072	新規ブックの作成	166

073 ブックにパスワードを設定する……………168

Column 「Sub」の前には「Public」が

省略されている……………170

## Chapter 8 VBA実践テクニック

### パート1

- 074 セルの位置を数値で指定する……………172
- 075 セルの位置を変数で指定する……………174
- 076 セル範囲を変数で指定する……………176
- 077 表の範囲の取得……………178
- 078 条件によって処理を変える……………180
- 079 繰り返し処理……………182
- 080 繰り返しで複数セルを処理する……………184
- 081 条件に合うセルのみ文字色を変える……………186
- 082 文字列の一部を置換する……………188
- 083 文字列を半角小文字に変換する……………190
- 084 文字列の特定部分を抜き出す……………192
- 085 値が日付か判定する……………194
- 086 日付の計算……………196
- Column プロシージャはSubだけじゃない……………198

## Chapter 9 VBA実践テクニック

### パート2

- 087 特殊なパスの利用……………200
- 088 指定列の最終行の取得……………202
- 089 パスからファイル名を抜き出す……………204
- 090 今日の日付を使ったファイル名を生成する……………206
- 091 ユーザー入力値を利用する……………208
- 092 特定セルが変更されたときだけ処理を行う……………210
- 093 指定月の月末日の取得……………212
- 094 シートの検索……………214
- 095 フォルダの作成……………216
- 096 ファイルのコピー……………218
- 097 ファイルやフォルダの名前の変更……………220
- 098 ファイルやフォルダの検索……………222
- 099 ファイルやフォルダの削除……………224
- 100 別ブックからデータを転記する……………226
- Column ジェネラルプロシージャとイベントプロシージャ……………228

## Appendix A サンプルファイルの使い方

- A1 サンプルファイルの開き方……………230
- A2 セキュリティリスクのメッセーger……………232
- A3 Visual Basic Editorの使い方……………234
- A4 プロシージャの実行方法……………236

索引……………238